

□講義科目（専門科目）

科目名	スポーツ医学特論	2単位
担当者	柿崎裕彦	
テーマ	スポーツ科学を専攻するにあたって知っておくべき医学的知識の習得	
科目のねらい	<p><キーワード> ① スポーツ医学(外科系) ② スポーツ医学(内科系) ③ スポーツ栄養学 ④ スポーツと視覚</p> <p><内容の要約> スポーツ科学を専攻する者は、将来的には指導者として自立することが期待される。選手を指導するにあたって、選手各々の体調やその変化を把握し、外傷が生じた時の応急処置を理解・実践できることは、指導者として必須である。また、スポーツにおける視覚の関与を理解し、視覚がどのように運動パフォーマンスに結びついているのか理解する。</p> <p><学習目標> 1. スポーツ障害について理解し、説明することができる。 2. 熱中症について理解し、説明することができる。 3. よりよく運動するための栄養学を理解し、説明することができる。 4. スポーツにおける視覚の関与を理解し、説明することができる。</p>	
授業の進め方	第 1 回 人体解剖学・骨格系 第 2 回 人体解剖学・筋1（上肢・肩・体幹前面） 第 3 回 人体解剖学・筋2（下肢・股関節・体幹後面） 第 4 回 人体解剖学・神経系・循環系 第 5 回 人体解剖学・呼吸器系・内臓系・泌尿器系 第 6 回 人体解剖学・眼科系 第 7 回 スポーツ医学(外科系1：頭部・顔面・脊椎の外傷) 第 8 回 スポーツ医学(外科系2：上肢・肩の外傷) 第 9 回 スポーツ医学(外科系3：下肢・股関節の外傷) 第 10 回 スポーツ医学(内科系1：内科系疾患とスポーツ) 第 11 回 スポーツ医学(内科系2：熱中症) 第 12 回 スポーツ医学(女性、成長期、高齢者、障害者) 第 13 回 スポーツ栄養学（アミノ酸プールとしての筋と免疫系との関連） 第 14 回 スポーツ医学と視覚 第 15 回 総括	
事前学習の内容 学習上の 注意	<p><事前> スポーツ医学の参考書・文献等を用いて予習し、疑問点を明らかにしておく。</p> <p><事後> 講義内容の理解を更に深めるため、不明確な内容に関しては、教員への質問や文献の検索等によって速やかに解決する。</p>	
本科目の 関連科目	環境生理学特論、スポーツ理学療法学特論	
テキスト	特に指定しない	
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ医学検定 公式テキスト（2・3級）一般社団法人日本スポーツ医学検定機構 ・基礎から学ぶ! スポーツ栄養学（基礎から学ぶ!スポーツシリーズ）鈴木 志保子 ・スポーツ眼科 A to Z (MB OCULISTA (オクリスタ)) 枝川 宏 ・分担解剖学 I、II、III 	
成績評価方法 と基準	1. 講義毎のレポート提出（50%） 2. 筆記試験（50%）	